

★★★
令和7年度 チャレンジやまぐち!

地域貢献賞 受賞

周南市



農業の未来に向けた黒豆ブランド事業 すすま黒豆友の会

活動の目的

農業の担い手不足により、休耕田や耕作放棄地が増え続けていることから、農業の未来を考え、黒大豆栽培を通じて、思い出の故郷の景色を取り戻し、地域の魅力向上・魅力発信につなげます。

これまでの活動内容

須々万地区では古くから田植え作業が終わった後、田の畔に黒大豆を植える慣習があったことから、景観保全と耕作放棄地の有効活用を目的に、有志を集い「黒大豆」の栽培を行っています。

収穫した黒大豆は、地域の新たな特産品として商品開発を行っています。

黒大豆栽培の他にも、ひまわり、ポピー、コスモスやそばの花を植えることで、耕作放棄地の景観保全に努めています。

「すすま黒豆みそ」は、周南ものづくりブランドに認定されました。今後は地域イベントやJAのみならず、さらなる販路拡大を目指していきます。

これからも黒大豆栽培を通じて、農業の未来を考え、地域の魅力向上・魅力発信につなげていきます!

活動内容

1



〈黒大豆栽培〉耕作放棄地を活用した黒大豆栽培！

農業の担い手不足により、荒廃していく故郷の景色。

思い出の景色を取り戻すため、農業の未来について考え、当地区の気候風土に適した「黒大豆」の栽培を行っています。

2



〈特産品開発〉収穫した黒大豆は、地域の新たな特産品に姿を変えました！

地元の加工場グループとの共創により開発した商品は、地元の敬老会のお祝い品や周南市の成人式の贈答品に選ばれるなど、地域の新たな特産品に生まれ変わり地域ブランドの創出につながっています。

3



〈学習支援活動〉地域の子もたちと農業体験！

地域内の幼稚園や小中学校と連携して、子どもたちに黒大豆の栽培指導を行っています。

子どもたちは農業体験を通じて、食べ物への感謝の気持ちや、自然の恵みの大切さを学ぶとともに、シビックプライドの醸成につながっています。

4



〈マルシェ出店〉開発した商品は、地元の朝市や地域外のイベントで販売！

地元で開催する「すすま朝市」では、毎回、開始時間前から行列ができるほど大盛況です。黒大豆を加工した味噌や豆腐、お菓子など、魅力的な商品がたくさんあります。

域外のイベントにも積極的に出店しています。

5



〈えだまめ祭り開催〉ビールのおつまみといえば「えだまめ」！

完熟前の黒大豆を収穫し、甘みとコク、ほくほくした食感が特徴の「黒えだまめ」を楽しむ「えだまめ祭り」を開催。回を重ねるごとに、参加者やメニューが増え、黒豆おむすびや地元の飲食店の販売もあります。